

「草刈り&多様な生物観察の会」へご参加ください!

・植樹祭の苗木が夏草や竹に覆われています!

間伐された森では野鳥や植物がいのちを謳歌しています! ..

「時ノ寿の森 植樹祭」から3ヶ月が過ぎました。「時ノ寿の森」は、梅雨をもたらす慈雨と梅雨の合間の夏の日差しを浴び、草木が互いに競争し合って成長しています。スギ・ヒノキ林の間伐の跡に植樹した24種類の広葉樹の苗木も、他の草木や竹に負けないよう一生懸命がんばっています。でも、横浜国立大学名誉教授・宮脇昭先生もおっしゃっていますが、植樹してから3年くらいの間は夏に一度、苗木の周りに伸びた草を刈ってやる必要があります。



伸びた竹を伐るクラブ員(6月)



懸命に根を下ろす広葉樹苗木(6月)

このたび、クラブでは、「時ノ寿の森」を楽しみながら保全する活動として、「草刈り&多様な生物観察の会」を開催します。この行事では、子どもから年配者まで世代を超えてご参加いただき、山村の先達から「森を守る技術」や「森を安全に楽しむ知恵」を学びます。

「草刈り&多様な生物観察の会」ご案内

と き 8月9日(日)*「森の駅」まで各自お越しください。駐車場有。

受付/午前8時30分~ 草刈り/午前9時~11時 **<雨天中止>**

野鳥・植物観察会/午前11時30分~午後2時

*草刈りをした後は、お弁当を持って森を散策し、野鳥や植物・樹木を観察しながら、その鳴き声や名前を覚えます。終了後は、森の駅でお昼寝、川遊びもOK。

*多様な生物観察会の講師は、クマタカクラブ(掛川市内)や学術博士の方々にご協力をいただきます。

ところ 時ノ寿の森(掛川市倉真地内)

定員 60人(先着順)*どなたでも参加できます。小学生以下は保護者同伴で。

参加料 無料

持ち物 かま・草取り道具(無い方はお貸しします。)軍手、水筒、弁当、保険証
服装(長袖・長ズボン・帽子・運動靴)

申込方法 電話・FAX(0537-23-0412)、Eメール(上記参照)にて、参加者の氏

名、人数、電話番号をご連絡ください。 申込締切：7月31日（金）